



金沢市議会議員

2024.2.12

森かずとし 通信

2024 保坂展人と元気印の会 新春の集い・懇親会 出張版

最新情報はSNSで随時更新!



@kazu33331



森かずとし (森一敏)
公式LINE



元旦の地震に一変

■避難困難住民の安否確認、被害や気になることはお伝えください

泉日荘の帰省しない学生とのお雑煮会食最中に、地震は襲ってきました。これまでに経験のない地鳴りと揺れ。長い揺れが繰り返し襲ってきました。全国各地から安否メッセージに感謝。避難所を回り、避難状況把握。(1/2 Xより)



今日は富樫地区の高台団地を歩いて、被災の有無などを確認。多くの住民の方々と言葉を交わしました。こんな地震初めてやと言いながら、能登のことを思うと涙が出ると異口同音です。丘陵地で怖いのは、やはり道路

路破損や亀裂、崖崩れ、法面崩落です。明朝、道路管理課と一緒に現地確認し対応に入ります。(1/2 Xより)



社民党石川県連合災害対策本部

社民党全国連合は、いち早く2日に、福島みずほ党首を本部長とする災害対策本部を設置しました。これを受けて、朔日1月5日、盛本代表

を本部長とする現地対策本部を石川県連合に設置しました。(中略)

世田谷区の保坂展人区長、アジア太平洋資料センター内田聖子共同代表からも支援の申し出が私に届いてもあります。全国各地からの気遣いに感謝と敬意を申し上げます。(1/6 LINEより)



本日、金沢市内で最も広範囲に大きな被害が起きた粟崎地区を歩きました。歩いて橋を渡る頃から、舗装面が割れて盛り上がった歩道、車道が出迎えてくれました。こ

うしたなか、三学期を迎えた子どもたちが登校しました。学校現場の困難、教育保障の支障を議員としても把握しなければなりません。(1/10 Xより)



【至急拡散希望!】

明日、明後日、能登半島地震支援物資「緊急無料配布会」開催!必要な方に届きますように!

・主催 (一社) 石川県社会福祉士会

○被災者へ支援物資の配布
○奥能登エリアで支援活動を行う方への支援物資提供

<支援物資>レトルト食品、お菓子、ジュース、タオル、ウェットティッシュ、マスク、カイロ、毛布、乳幼児向けの用品など
○相談窓口の紹介 (介護や子育て等) (1/12 Xより)



12日午後、教員出身の金沢市民主教育政治連盟所属の盛本芳久県議、坂本順子金沢市議とともに、粟崎小学校を視察しました。校長から説明を受け、校舎、校地、周辺道路の現状を確認しました。液状化と隆起によって、校地は驚くほど大きく姿を変えていました。復旧には短期、長期的な視点が必要です。(1/13 Xより)



社民党石川県連合は、全国連合と結んで、経産省を通じ志賀原発への現地立入調査を求めてきました。

が、敷地内のインフラ、安全性がまだ確保できないことを理由に北陸電力は拒んできました。志賀原発の被災の実態が不透明です。かつての臨界事故隠しもありました。県政記者室で記者会見を行いました。(1/16 Xより)



3日昼にかけて、液状化被害が顕著な粟崎地区を歩きました。四度目の今回は、住民からの要望があり、ご案内を受けながら、

限なく被災状況を見て回ることができました。また被災者の不安な思いも直接伺えました。復旧の在り方について、住民も参加する官民の委員会設置が必要ではないかと思えます。(2/4 Xより)



プロフィール 1959年金沢市生まれ。中村町小学校、泉中学校、金沢桜丘高校卒業後、金沢大学教育学部に進学。同大学を卒業後、泉野小、湯涌小、富樫小、三和小、三馬小に勤務。教員として、子どもたちと平和と人権を学ぶ教育実践に心血を注ぐ。

「教え子を再び戦場に送るな」に深く共鳴し、教育の自立と子ども中心の学校、平和と民主主義の実現をめざす活動にとりくむ。2003年4月金沢市議会議員に初当選し、毎議会において発言をつづけてきた。副議長、教育環境常任委員長、地球温暖化特別委員長等を歴任。2011年4月と2015年4月の二期連続トップ当選。2022年3月の金沢市長選挙を経て、2023年4月、金沢市議会議員選挙で6期目の当選を果たす。

森かずとし後援会事務所 〒920-0968 石川県金沢市香林坊 1-2-40 石川県教育会館 5F kazu3333@po.incl.ne.jp (編集 岡部拓哉)